

1.業績概要

平成25年度中間決算の概要(連結・3行単体合算)

- ◆前期の貸出債権証券化による譲渡益が剥落し、コア業務純益は前年同期比31億円減少。
- ◆与信費用の減少、有価証券関係損益の改善により、中間純利益は前年同期比35億円増加し158億円を計上。

(億円)

	YMFG連結		3行合算				
		前年同期比		前年同期比	山口	もみじ	北九州
コア業務粗利益	578	△ 44	544	△ 55	6	△ 62	0
資金利益	472	△ 4	477	△ 1	△ 5	4	△ 0
役務取引等利益	88	21	63	16	9	6	0
その他業務利益	2	△ 71	2	△ 71	1	△ 73	0
経費(△) (除く臨時処理分)	427	△ 12	385	△ 16	△ 12	△ 3	△ 0
人件費(△)	—	—	174	△ 6	△ 5	△ 2	0
物件費(△)	—	—	191	△ 8	△ 6	△ 0	△ 1
コア業務純益	150	△ 31	158	△ 38	19	△ 58	1
経常利益	253	62	250	49	69	△ 24	5
中間純利益	158	35	163	25	43	△ 20	2
与信費用	△ 38	△ 48	△ 38	△ 47	△ 21	△ 33	7

資金利益の内訳(3行合算)

(億円)

	25/9期	前年同期比
資金利益	477	△ 1
資金運用収益	520	△ 1
貸出金利息	406	△ 22
有価証券利息	107	22
資金調達費用	43	△ 0
預金利息	36	1
その他	0	△ 0

前期、貸出債権証券化に伴う譲渡益を計上した特殊要因が今期は剥落したことによる。

連単差

3行合算中間純利益	163億円
のれん償却費(もみじ銀行他)	△ 24億円
F G連結調整等	17億円
子銀行連結調整	1億円
YMFG連結純利益	158億円

※単位未満は切捨て表示。3行合算については3行単体の単純合算数値

山口銀行の平成25年度中間決算概要

- ◆ 資金利益は減少となるが、役務取引等利益の増加・営業経費削減によりコア業務純益は前年同期比19億円増加。
- ◆ 加えて与信費用の減少、有価証券関係損益の増加もあり中間純利益は前年同期比43億円増加。

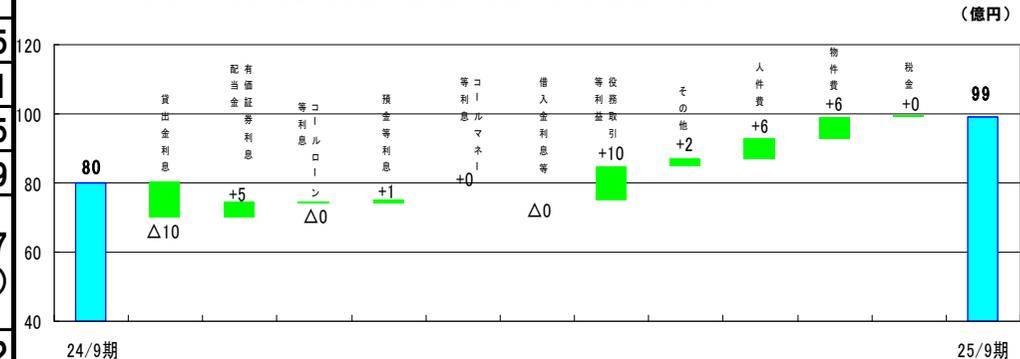
	(億円)	
	25/9期	前年同期比
経常収益	440	35
業務粗利益	293	△ 41
資金利益	252	△ 5
役務取引等利益	39	9
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	1 (2)	△ 47 (△ 48)
経費(除く臨時処理分)(△)	192	△ 12
うち人件費(△)	84	△ 5
うち物件費(△)	97	△ 6
一般貸倒引当金繰入額(△)	—	—
業務純益	101	△ 29
コア業務純益	99	19
臨時損益	61	98
うち不良債権処理額(△)	0	0
うち株式等関係損益	28	68
うち貸倒引当金戻入益	26	21
経常利益	162	69
特別損益	△ 5	△ 4
税引前中間純利益	157	64
中間純利益	100	43
与信関係費用	△ 25	△ 21

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

コア業務純益

99億円(前年同期比 +19億円)

※コア業務純益:一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益控除後の業務純益



有価証券関係損益

31億円(前年同期比 +19億円)

(億円)	25/9期	前年同期比
国債等債券損益	2	△ 48
売却損益	8	△ 43
償還損益	△ 5	△ 4
株式等損益	28	68
売却損益	28	28
償却額(減損処理)(△)	—	△ 40

与信関係費用

△25億円(前年同期比 △21億円)

(億円)	25/9期	前年同期比
一般貸倒引当金繰入額	△ 26	△ 15
個別貸倒引当金繰入額	△ 0	△ 6

もみじ銀行の平成25年度中間決算概要

- ◆前期の貸出債権証券化に伴う譲渡益が剥落したことにより、コア業務純益は前年同期比58億円減少。
- ◆一方で与信費用が減少した結果、中間純利益は前年同期比20億円減少。

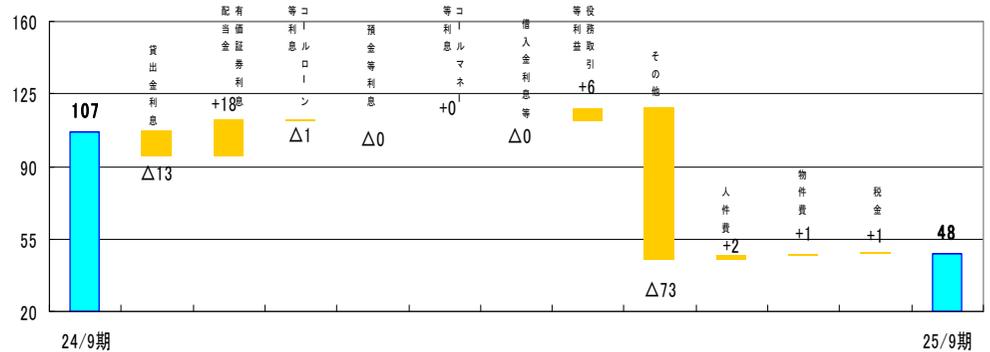
	(億円)	
	25/9期	前年同期比
経常収益	277	△ 59
業務粗利益	206	△ 93
資金利益	176	4
役員取引等利益	20	6
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	10 (8)	△103 (△30)
経費(除く臨時処理分)(△)	150	△ 3
うち人件費(△)	68	△ 2
うち物件費(△)	73	△0
一般貸倒引当金繰入額(△)	—	8
業務純益	56	△ 98
コア業務純益	48	△ 58
臨時損益	22	73
うち不良債権処理額(△)	1	△ 26
うち株式等関係損益	11	29
うち貸倒引当金戻入益	16	16
経常利益	78	△ 24
特別損益	△ 1	△0
税引前中間純利益	77	△ 25
中間純利益	57	△ 20
与信関係費用	△ 14	△ 33

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

コア業務純益

48億円(前年同期比 △58億円)

※コア業務純益:一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益控除後の業務純益



有価証券関係損益

19億円(前年同期比 △0億円)

(億円)	25/9期	前年同期比
国債等債券損益	8	△30
売却損益	12	△27
償還損益	△4	△3
株式等損益	11	29
売却損益	11	15
償却額(減損処理)(△)	0	△14

与信関係費用

△14億円(前年同期比 △33億円)

(億円)	25/9期	前年同期比
一般貸倒引当金繰入額	△17	△8
個別貸倒引当金繰入額	1	△24

北九州銀行の平成25年度中間決算概要

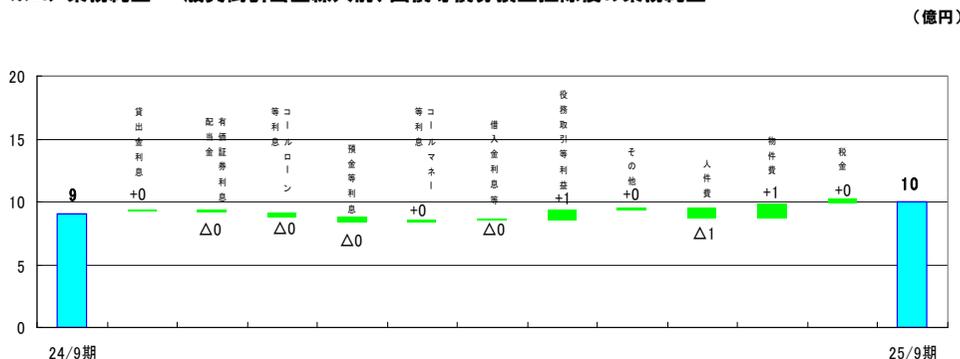
- ◆資金利益は微減するも、役務取引等利益の増加・営業経費削減によりコア業務純益は前年同期比1億円増加。
- ◆与信費用が増加した一方、有価証券関係損益の改善を主因に中間純利益は前年同期比2億円増加。

(億円)		
	25/9期	前年同期比
経常収益	63	△3
業務粗利益	53	0
資金利益	48	△0
役務取引等利益	3	0
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	1 (△0)	0 (△0)
経費(除く臨時処理分)(△)	43	△0
うち人件費(△)	20	0
うち物件費(△)	20	△1
一般貸倒引当金繰入額(△)	△1	△1
業務純益	12	2
コア業務純益	10	1
臨時損益	△3	2
うち不良債権処理額(△)	4	4
うち株式等関係損益	0	11
うち貸倒引当金戻入益	—	△5
経常利益	8	5
特別損益	0	0
税引前中間純利益	8	5
中間純利益	4	2
与信関係費用	2	7

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

コア業務純益 10億円(前年同期比 +1億円)

※コア業務純益:一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益控除後の業務純益



有価証券関係損益 0億円(前年同期比 +11億円)

(億円)	25/9期	前年同期比
国債等債券損益	△0	△0
売却損益	△0	△0
償還損益	-	-
株式等損益	0	11
売却損益	0	△0
償却額(減損処理)(△)	-	△11

与信関係費用 2億円(前年同期比 +7億円)

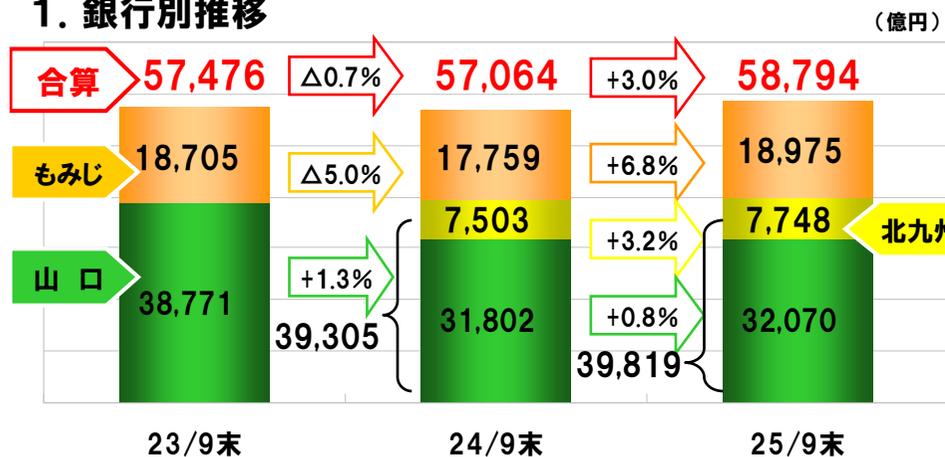
(億円)	25/9期	前年同期比
一般貸倒引当金繰入額	△1	7
個別貸倒引当金繰入額	4	△0

預貸金の状況

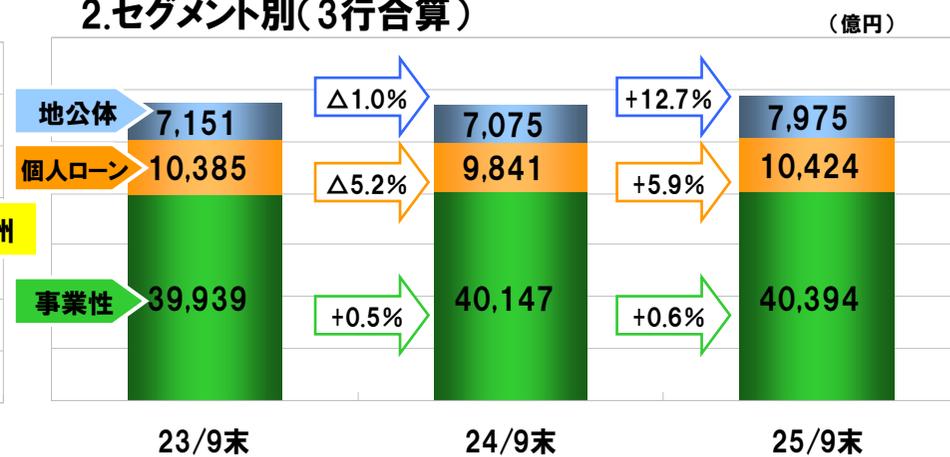
- ◆貸出金：住宅ローン・事業性貸出が堅調に推移し、**前年同期比1,730億円増加**。
- ◆預金：北九州銀行のオーバーローンが解消するなど、**総預金残高は前年同期比1,569億円増加**。

貸出金

1. 銀行別推移

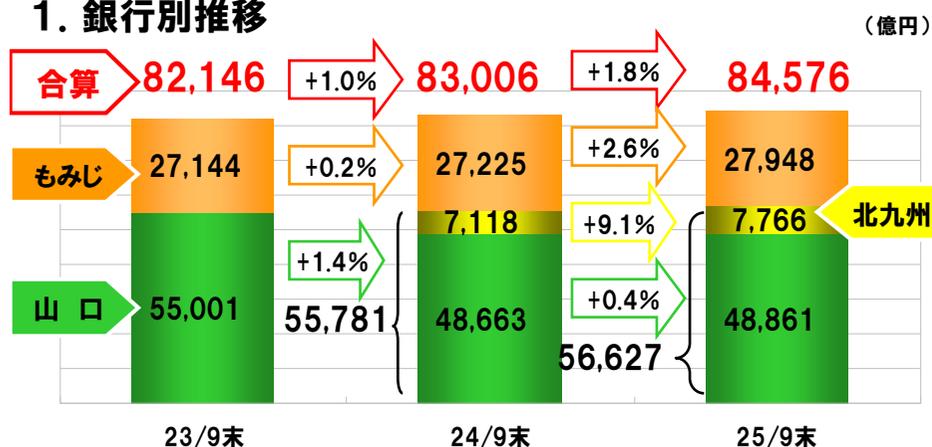


2. セグメント別(3行合算)

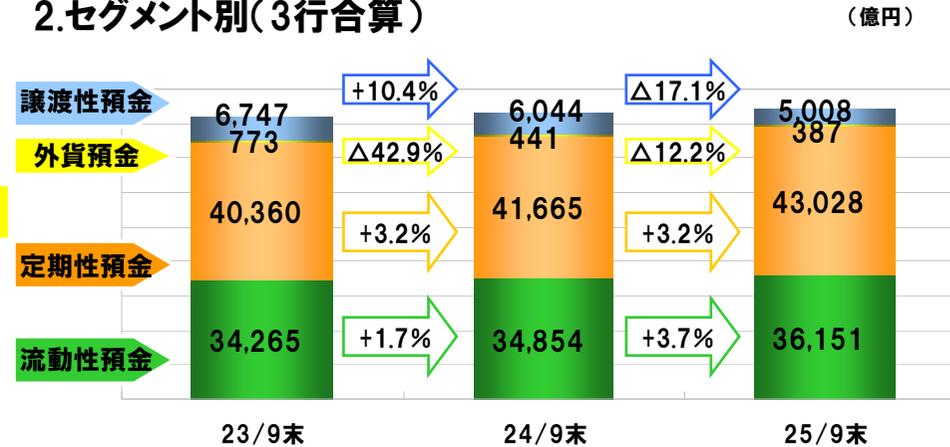


預金

1. 銀行別推移



2. セグメント別(3行合算)

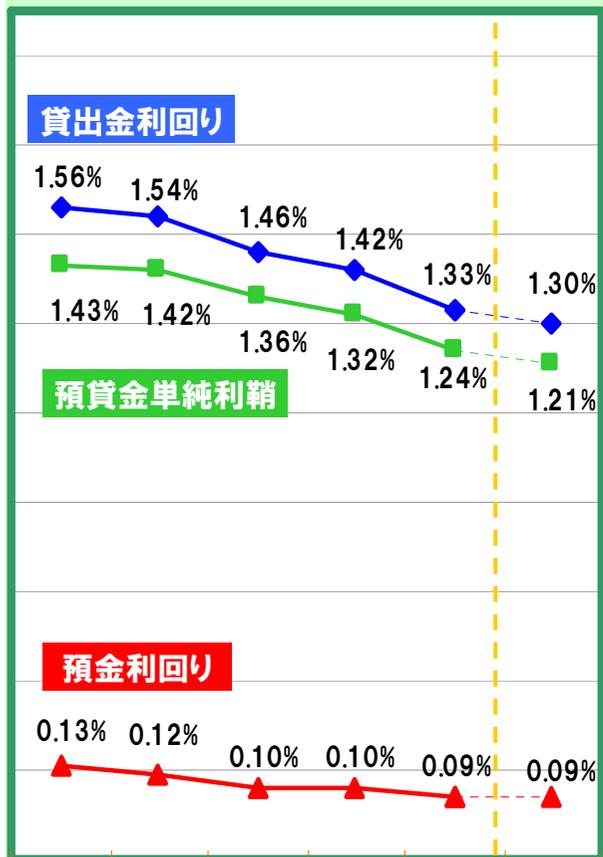


※記載計数は国内店勘定です。

期中平均利回りの推移

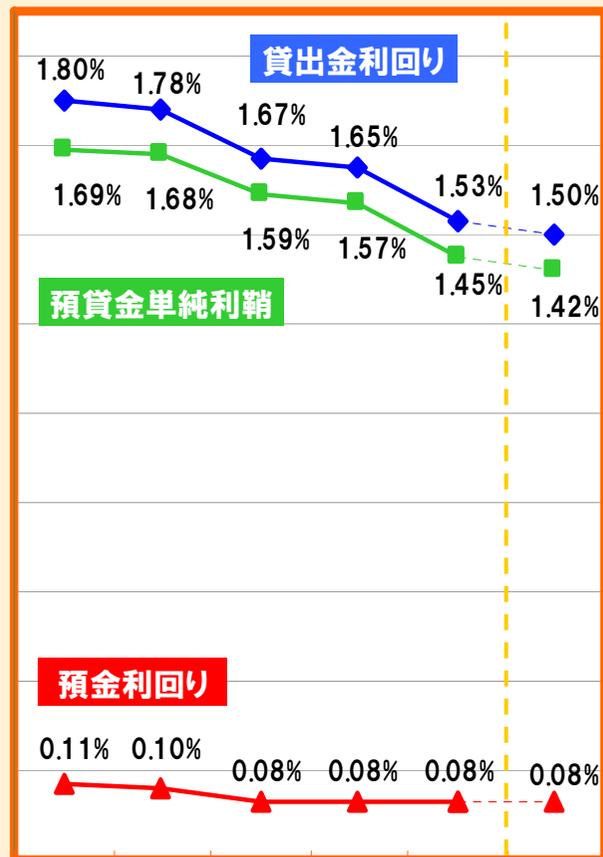
- ◆市場金利の低下が継続しており、依然として貸出金利回りは下方推移。
- ◆設備資金の取込等貸出金利回り維持向上を図るとともに、高利回り定期預金の満期到来による預金利回り低下を図る。

山口銀行



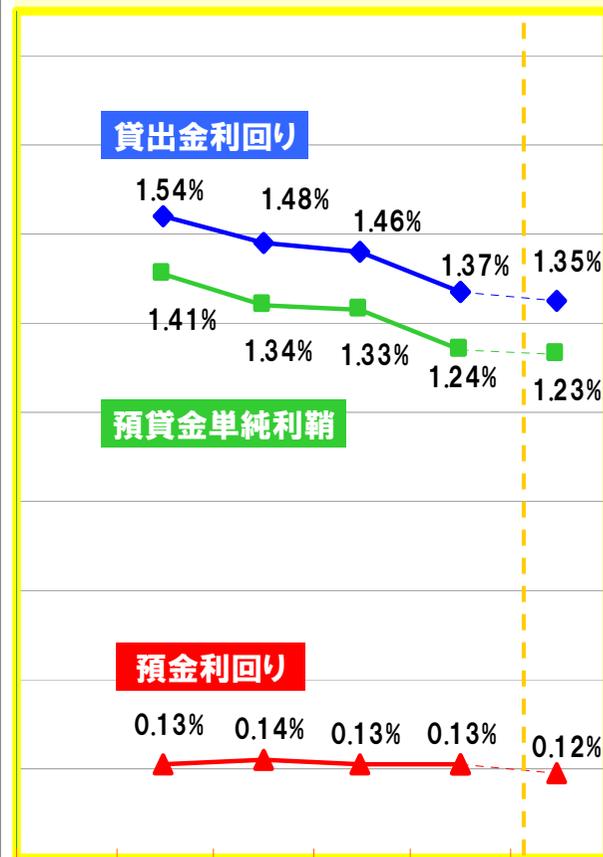
23年度上 23年度下 24年度上 24年度下 25年度上 25年度下
(計画)

もみじ銀行



23年度上 23年度下 24年度上 24年度下 25年度上 25年度下
(計画)

北九州銀行



23年度上 23年度下 24年度上 24年度下 25年度上 25年度下
(計画)

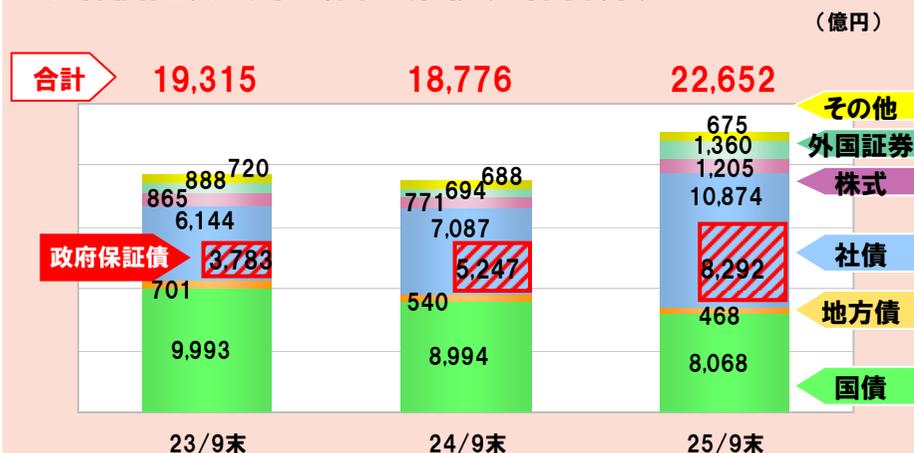
※山口銀行の23年度上半期実績は北九州銀行と合算。

※利回り・利鞘は国内業務部門分(預金についてはNCDを含む)、半期毎の利回りを記載、単位未満を四捨五入で表示。

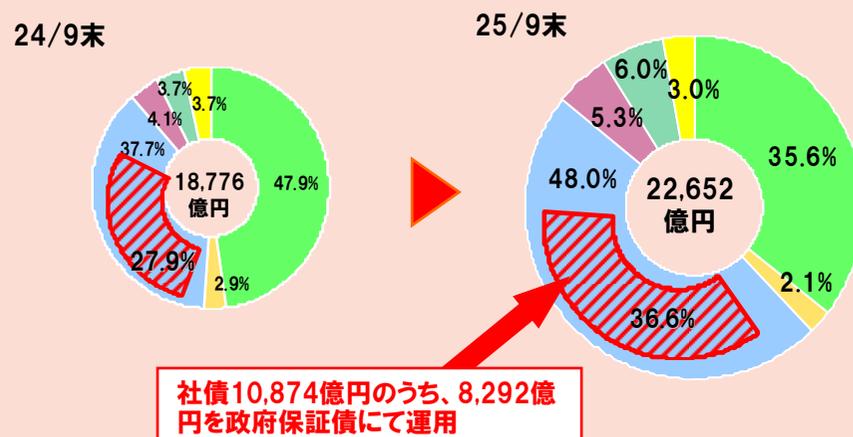
有価証券残高・評価損益の状況

- ◆国内債券中心に積極的に運用、社債の増加を主因とし残高は前年同期比3,876億円増加。
- ◆株式評価額が増加し、有価証券評価益は前年同期比529億円増加。

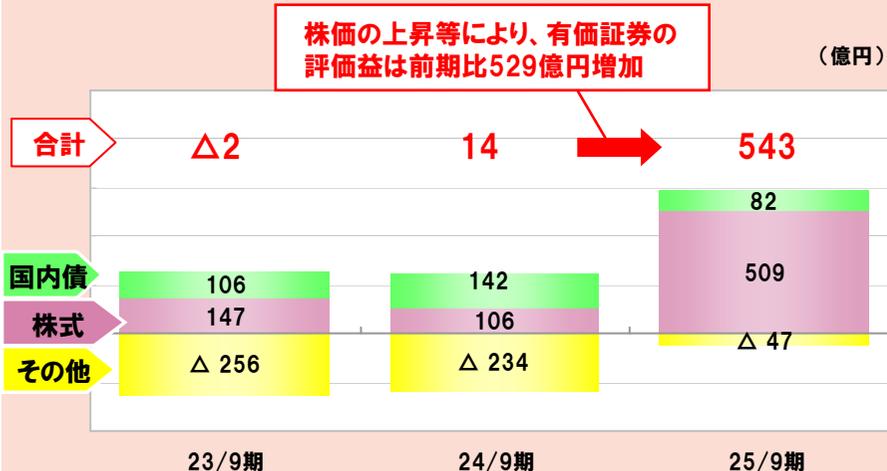
1. 有価証券期末残高の推移(3行合算)



2. 有価証券構成比(3行合算)



3. 有価証券評価損益の推移(3行合算)



4. 保有債券のデュレーション

(年)

山口銀行	24/9期	25/9期	前年同期比
国内債	4.53	4.79	+0.26
外国債券	3.01	3.71	+0.70

もみじ銀行	24/9期	25/9期	前年同期比
国内債	4.44	5.16	+0.72
外国債券	3.22	3.73	+0.51

北九州銀行	24/9期	25/9期	前年同期比
国内債	4.63	6.18	+1.55
外国債券	-	-	-

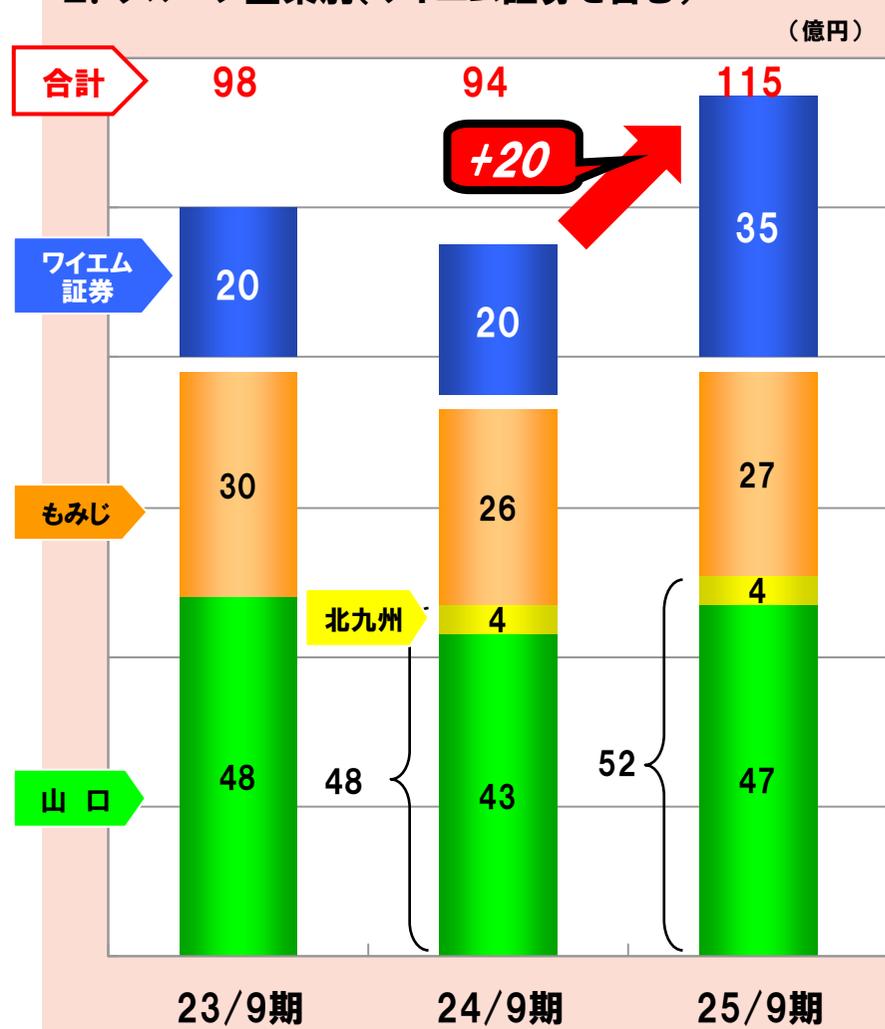
役務収益の推移

- ◆グループ会社であるワイエム証券向けの仲介手数料を中心に、金融商品販売関連の収益が増加。
- ◆銀証連携強化によりワイエム証券の役務収益が伸長し、グループ合算の役務収益は**前期比20億円増加**。

1. 商品別(3行合算)



2. グループ企業別(ワイエム証券を含む)



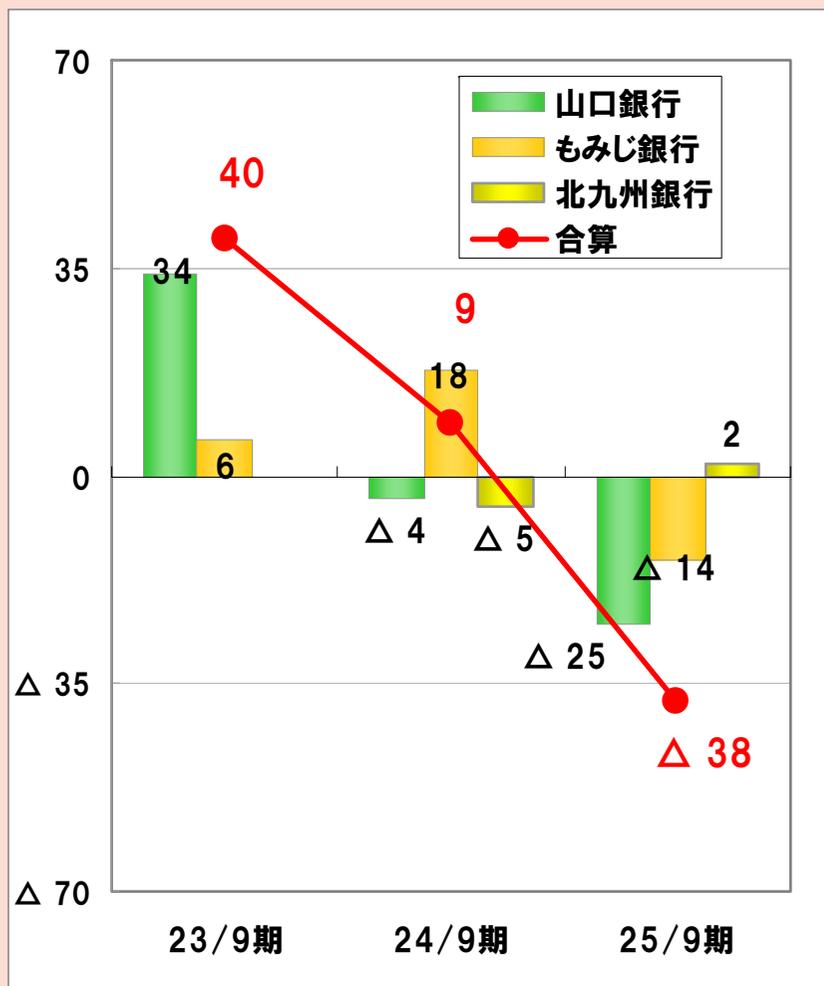
※単位未満切捨て。グループ企業別の数値については、グループ間の相殺処理実施後の数値。

信用コストと不良債権の状況

- ◆与信費用は、山口銀行・もみじ銀行で減少。3行合算で前年同期比47億円減少して△38億円(利益計上)。
- ◆不良債権残高は、前年同期比37億円減少。不良債権比率も前年同期比△0.14%と改善。

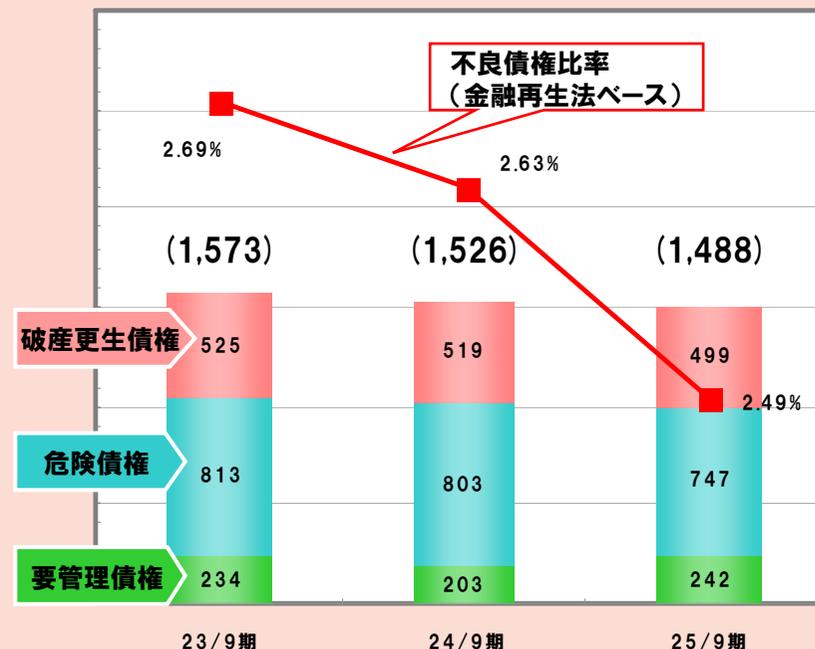
1. 与信費用(3行合算)

(億円)



2. 不良債権残高と不良債権比率(3行合算)

(億円)



[業種別開示債権](3行合算)

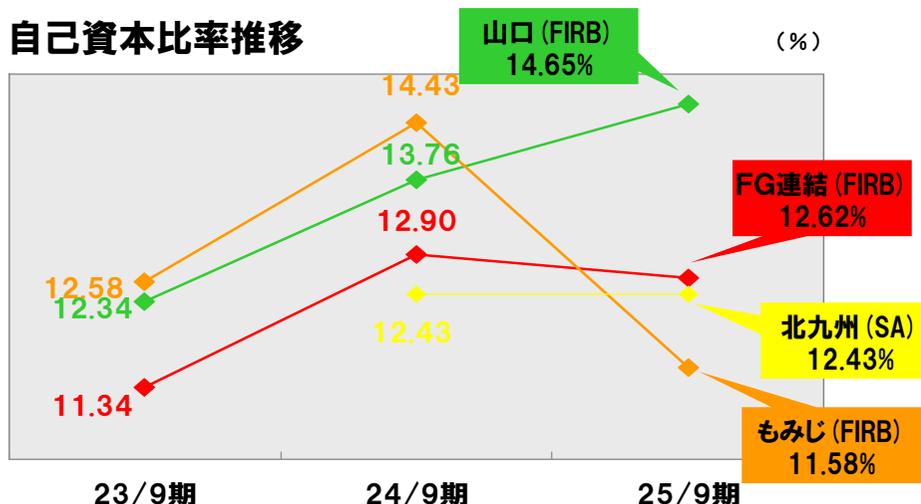
(億円)

	24/9期	25/9期	増減
開示債権合計	1,526	1,488	△ 37
製造業	255	246	△ 8
建設業	219	202	△ 17
卸売・小売業	353	244	△ 109
不動産業	201	162	△ 38
各種サービス業	273	316	43
その他	223	315	91

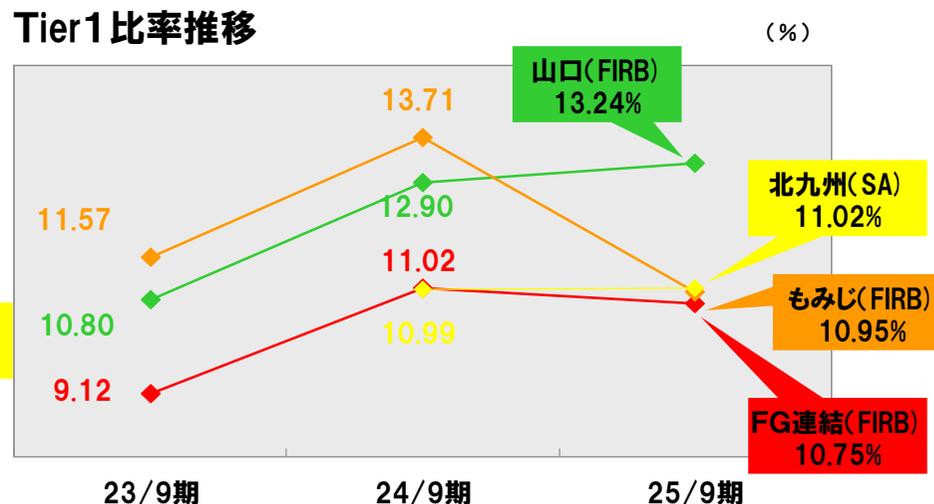
自己資本比率の状況

- ◆山口FGの自己資本比率は、バーゼル3移行後（平成25年3月期より移行）も12%台後半を維持。
- ◆平成25年度上期中に優先株式の全額195億円を消却、劣後債の期限前償還200億円を実施し、資本の質が改善。

自己資本比率推移



Tier1 比率推移



自己資本およびリスクアセット

(億円)

	FG連結		山口銀行		もみじ銀行		北九州銀行	
	(バーゼル3)	前年同期比	(バーゼル3)	前年同期比	(バーゼル2)	前年同期比	(バーゼル2)	前年同期比
自己資本額	5,120	—	3,080	—	1,543	△ 359	805	15
うちTier1	4,362	—	2,783	—	1,460	△ 347	714	16
うちTier2	757	—	296	—	96	△0	91	△0
控除項目 (△)	—	—	—	—	12	10	0	0
リスクアセット	40,554	—	21,011	—	13,328	150	6,478	121
自己資本比率	12.62%	—	14.65%	—	11.58%	△2.85%	12.43%	△0.00%

※平成25年3月期よりFG（連結）および山口銀行はバーゼル3（国際統一基準）にて算出。もみじ銀行・北九州銀行はバーゼル2（国内基準）にて算出。

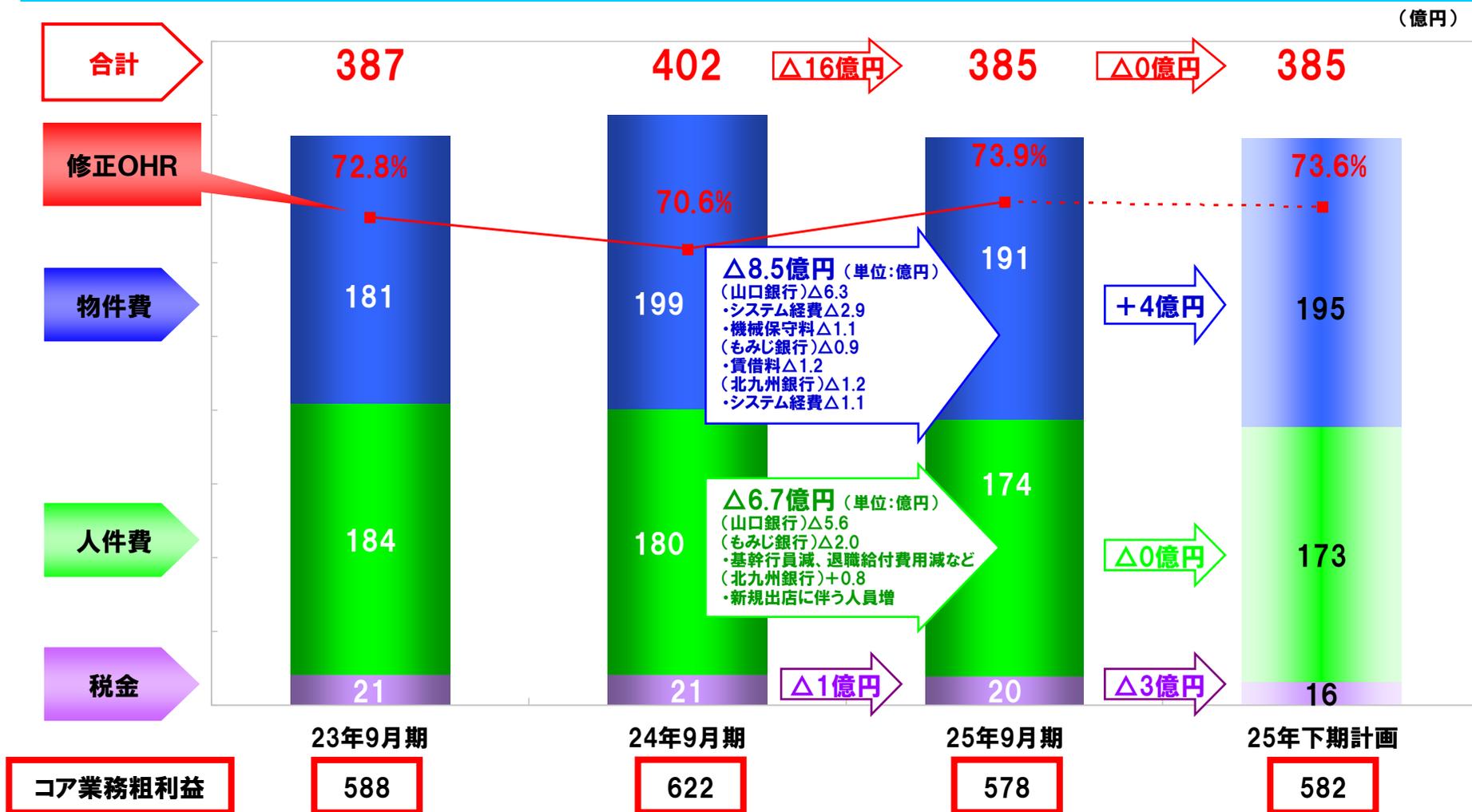
※平成24年9月期より信用リスクアセットの算出において、FG（連結）、山口銀行およびもみじ銀行はFIRB（基礎的内部格付手法）を採用。

北九州銀行はSA（標準的手法）を採用。

経費の推移と見通し

- ◆物件費、人件費ともに減少し、前年同期比▲16億円(グループ3行合算ベース)。
- ◆平成27年に山口銀行、平成28年以降にもみじ・北九州銀行の共同化システムの償却が終了しコストダウンを見込む。

3行合算経費と修正OHR(山口FG連結)の推移



※ 修正OHR=経費/コア業務粗利益×100

平成26年3月期の業績予想

- ◆平成26年3月期は、前期の貸出債権証券化に伴う譲渡益の計上がなくなったことによりコア業務純益は減少の見通し。
- ◆与信費用の減少、有価証券関係損益の改善により、平成25年3月期を上回る経常利益・当期利益計上を見込む。

1. 山口FG連結業績予想

(単位:億円)	YMFG連結	
	通期予想	25/3比
コア業務粗利益	1,160	△ 25
コア業務純益	305	△ 15
経常利益	450	12
当期利益	275	3
ROE	5.2%	△0.3%
総資産	97,000	3,700
自己資本比率	12.6%	△0.7%

2.3 行合算業績予想

(単位:億円)	3行合算	
	通期予想	25/3比
コア業務粗利益	1,089	△ 39
資金収支	938	△ 6
役務収支	138	33
経費(△)	771	△ 15
人件費(△)	347	△ 11
物件費(△)	387	△ 1
コア業務純益	317	△ 24
経常利益	455	△ 2
当期利益	295	△ 9
与信費用	△ 28	△ 29

3. 各行単体業績予想

(単位:億円)	山口銀行		もみじ銀行		北九州銀行	
	通期予想	25/3比	通期予想	25/3比	通期予想	25/3比
コア業務粗利益	596	16	383	△ 58	109	1
資金収支	503	△ 8	336	2	98	△0
役務収支	86	21	42	10	8	1
経費(△)	381	△ 13	299	△ 2	90	1
人件費(△)	167	△ 8	137	△ 3	42	0
物件費(△)	196	△ 4	146	1	43	0
コア業務純益	214	30	84	△ 55	18	0
経常利益	300	35	140	△ 30	15	△ 5
当期利益	185	18	100	△ 25	10	△ 2
与信費用	△ 24	△ 9	△ 10	△ 29	7	9

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

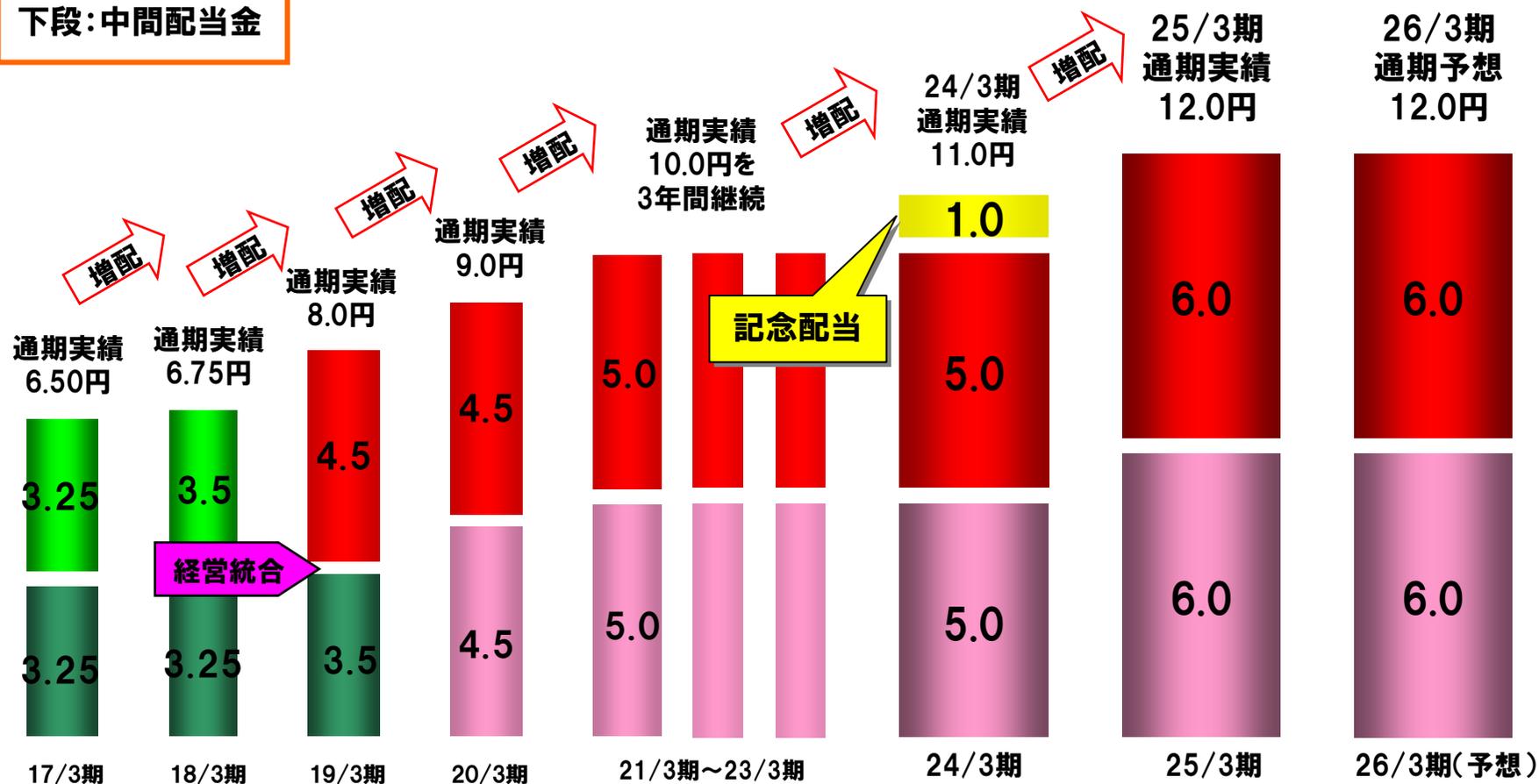
配当実績・計画

- ◆平成26年3月期中間配当金は、平成25年3月期中間配当金実績の6.0円を維持。
- ◆平成26年3月期通期では、年間12.0円の配当を予想。

上段: 期末配当金
下段: 中間配当金

※平成25年度期末配当金については予想

(円)



山口銀行(単体)

山口FGの配当実績・予想